

2026年1月21日

報道関係者各位

テクマトリックス株式会社
(東証プライム/証券コード: 3762)

ソフトウェア開発支援ダッシュボードツール「Quomiru」 オンプレミス版を販売開始

開発データを自動で収集・可視化し、潜在的なリスクの発見を支援

テクマトリックス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：矢井隆晴、以下「テクマトリックス」）は、ソフトウェア開発支援ダッシュボードツール「Quomiru（クオミル）」のオンプレミス版を、2026年1月21日より販売開始します。

近年、急速に進むデジタル化により、さまざまなビジネスにおいてソフトウェアの重要性が高まっています。これにともない、ソフトウェア開発の複雑化・高度化が進み、開發現場では多様な開発ツールを利用して、膨大なデータを管理する必要性が高まっています。しかし、手作業によるデータ集約には、転記ミスや情報の見落とし、リアルタイム性の欠如といった課題があります。データ分析においても、分析者のノウハウに依存していることや結果のフィードバックに時間がかかることにより、データを有効に活用できていないといった課題もあります。その結果、正確な進捗やリスクを把握できず、品質や納期への悪影響が生じ、顧客満足度の低下を招く可能性があります。これらの課題を解決するため、テクマトリックスは、ソフトウェア開発プロセスにおける「進捗」「品質」「リスク」をリアルタイムに可視化するダッシュボードツール Quomiru の初版を 2025 年 6 月にリリースしました。

Quomiru は、複数のツールや開発支援システムから自動的に情報を収集し、可視化されたデータを通して、ユーザーは開発の進捗状況を正確に把握できます。データ収集モジュール（データコレクター）は CI システムとの統合を考慮して設計されており、コマンドラインまたは Jenkins などの CI ツールから簡単に実行できます。また、これまで手作業でおこなっていた集計やデータ加工はデータ分析エンジンがおこない、豊富なウィジェットが情報を視覚的に提供します。さらに、複数のプロジェクトから選択したウィジェットを 1 つのダッシュボードに統合することで、プロジェクトを横断した比較・分析をおこなえます。ダッシュボードの内容はレポートとして保存され、チーム内での情報共有を容易にします。

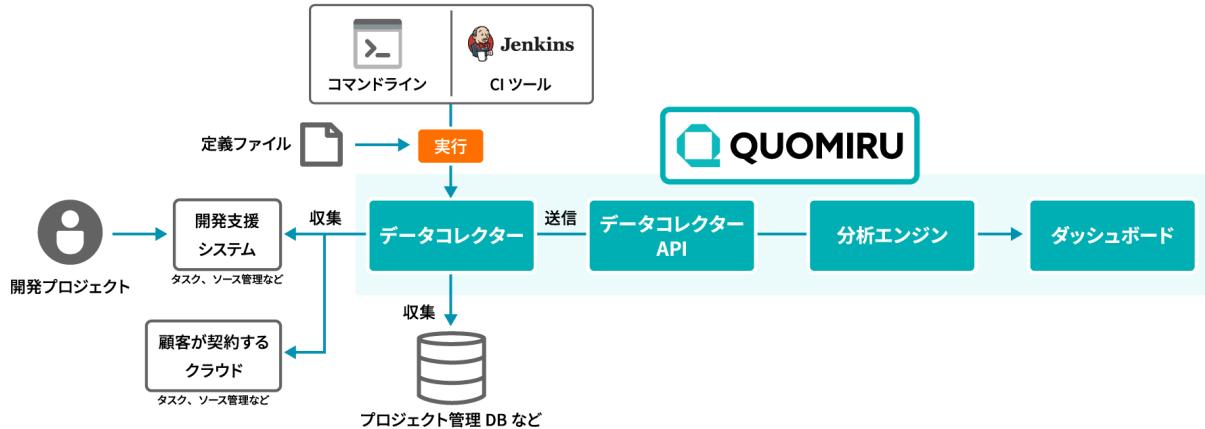
今回リリースする最新版では、ウィジェットを大幅に拡充し、工数管理グラフやバーンダウンチャート、信頼度成長曲線などを搭載しました。また、連携データソースに Subversion を追加しました。さらに、クラウドサービス版に加え、製造業などセキュリティ要件の厳しい開發現場からの要望に応え、オンプレミス版の提供を開始しました。これにより、クラウドサービスの利用が難しい企業やプロジェクトでも導入しやすくなりました。

今後もテクマトリックスは、導入ユーザー様からのフィードバックを活かし、さらなるウィジェットの開発・拡張を進めていきます。この活動を通じて Quomiru は、多くの開發現場の進捗・品質・リスク管理をサポートする統合開発支援ダッシュボードを目指します。

【Quomiru の特長】

● 開発データの自動収集

コードコミットやチケットなどの開発アクティビティ、ソースコードの静的解析結果やメトリクスなどのデータをデータコレクターが自動的に収集します。



【Quomiru の新機能】

● データ分析ウィジェットを拡充

最新版では、タスク(チケット)データをもとに、進捗状況を表すウィジェットを中心に拡充しました。おもな追加ウィジェットは以下の通りです。

・ 進捗分析

Redmine チケットの平均クローズ日数や、予実の差が大きいチケットの特定を自動でおこないます。このほか、バーンダウンチャート、信頼度成長曲線のウィジェットを追加しました。

・ 品質分析

Git のコミット情報と、ソースコード解析ツールである SciTools 社の『Understand』から取得した情報を連携させ、「最近変更された複雑な関数」および「最近変更された巨大な関数」を表示します。これにより、進行中プロジェクトにおけるソースコードレビューの重点対象を明らかにすることができます。

・ リスク分析

Git のコミット情報を集計し、更新されたファイルのバグ予測スコアを計算します。この指標はスコアが高いほどバグ混入の可能性が高いことを示すため、重点レビュー候補の特定に役立ちます。

● Subversionへの対応

従来の Git に加え、Subversion のコミット情報収集をサポートしました。コミット回数を時系列で把握することや、指定期間における変更頻度の高いファイルの特定を支援します。

● Quomiru オンプレミス版の提供開始

多くのお客様のご要望に応え、Quomiru をオンプレミス環境で利用可能になりました。クラウドサービス版と同等の機能を社内ネットワーク内で利用できます。インストールパッケージは、ご契約または評価版をお申込みいただいたお客様へご案内する、弊社ダウンロードサイトを通じてご提供します。

【稼動環境】

以下の環境上で稼動する Docker での実行をサポートします。

- Ubuntu 24.04 LTS 上の Docker 環境
 - 物理マシン、仮想マシンを問いません。
 - Windows Server 2022 / 2025 の Hyper-V 上で稼動する Ubuntu 24.04 LTS を含みます。
 - 上記以外の OS、ディストリビューション、カーネル、仮想化基盤は、サポート対象外です。

※稼動環境に関する他の要件についてはお問合せください。

● Quomiru データコレクターLinux 版の追加

従来提供していた Windows 版に加えて、Linux 環境でのデータ収集をサポートするため、データコレクターLinux 版をリリースします。

※稼動環境に関してはお問合せください。

【ライセンスプラン】

- クオミル クラウドサービス (年間ライセンス) 960,000 円～
※別途、初期構築費用が必要です。ライセンスプランの詳細はお問い合わせください。
- クオミル オンプレミス (年間ライセンス) 1,200,000 円～

【販売開始日】

- 販売開始日：2026 年 1 月 21 日
- 出荷開始日：2026 年 1 月 21 日

■テクマトリックス株式会社について

テクマトリックス（東証プライム：3762）は、お客様のニーズに沿った最適な IT インフラと IT ライフサイクルをワンストップで提供する「情報基盤事業」、蓄積された業務ノウハウを実装したアプリケーションの提供により顧客の課題解決を実現する「アプリケーション・サービス事業」、“医療情報をみんなの手に。そして、未来へ。”をテーマに健康な社会を支える医療情報インフラの構築に取り組む「医療システム事業」の 3 事業を展開し、顧客企業のビジネスモデル変革と競争力の強化をサポートしています。

詳細は Web サイト：<https://www.techmatrix.co.jp/> をご参照ください。

<本件に関するお問い合わせ先>

テクマトリックス株式会社

ソフトウェアエンジニアリング事業部 Quomiru 担当

E-mail : quomiru-info@techmatrix.co.jp

TEL : 03-4405-7853

*本原稿に記載されている社名及び製品名等は、各社の商標または登録商標です。